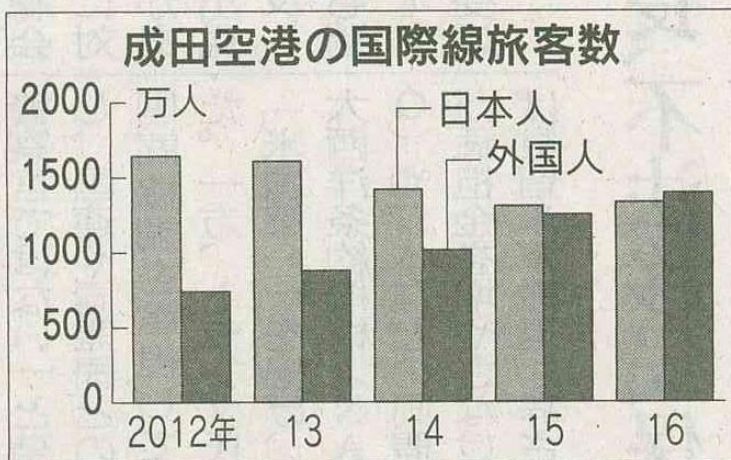


成田国際空港会社は26日、2016年の運用状況を発表した。国際線の外国人旅客数が前年比11%増の1392万人と1330万人だった日本人を初めて上回った。韓国、香港、台湾などアジアからの訪日客が好調だった。国際線の新規就航や増便が相次ぎ、航空機の発着回数は5年続けて過去最高を更新した。

成田空港 昨年の国際線客数 外国人 > 日本人

ホノルル、マドリードなどと結ぶ9社が新規に就航。旅客数は直近の底である11



年に比べると2・3倍になった。格安航空会社（LCC）も15年に専用ターミナルができ、旅客数の2割超を占めるまでに成長した。空港会社は日本文化を体験できるイベントを月替わりで開くなど外国人対応を進めている。将来の需要増大に備えて空港の機能も拡充する方針だ。夜間飛行制限の緩和や第3滑走路の建設に向けて、昨秋に地元住民への説明に着手した。